



日本地質学会 関東支部

第1回 研究発表会

関東地方の地質

関東支部では、総会とあわせて、関東地方およびその周辺地域の地質研究に関する研究発表会を開催することになりました。第1回目の今回は34件の個人講演による最新の地質研究が紹介されます。皆様、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

口頭発表 10:00～16:45 3階 第一会議室

丹沢トータル岩体における古応力場変遷の一考察
 南部フォッサマグナ新第三系西桂層群の層序の再検討
 屈折法-広角反射法解析による関東山地東縁部における地殻構造
 反射法地震探査の諸成果から明らかとなった房総半島南部の地質構造
 房総半島、小系川流域の中新・鮮新統の地質と放散虫層序
 テフラ層序に基づくハケ岳火山北部の火山活動史
 海岸地形変動に应答した現世*Macaronichnus segregatis*様生痕の産状
 矢部長克らの関東平野研究
 東京低地から中川低地にいたる沖積層の中間砂層の形成機構
 関東平野中央部における中期更新世以降の古地理復元
 断層破碎帯から推定した名栗断層北西端付近の地表トレース

佐藤 隆恒 (早稲田大) ほか
 伊藤 穂高 (筑波大) ほか
 新井 隆太 (東京大地震研) ほか
 山本 修治 (千葉大) ほか
 澤田 大毅 (筑波大) ほか
 大石 雅之 (首都大)
 清家 弘治 (東京大)
 平社 定夫 (岩槻高)
 田辺 晋 (産総研) ほか
 松島 紘子 (東京大) ほか
 米村 創 (専修大)

ポスター発表 コアタイム13:00～14:30 4階 共同研究室

茨城県御前山地域の地質とダム技術
 関東山地北東縁部・吉見変成岩のP-T-t経路
 伊豆弧の衝突と丹那断層周辺の横ずれ変形
 山梨県早川町新倉周辺の糸魚川-静岡構造線
 Magnetotelluric法による房総半島南部の2次元比抵抗構造の推定
 石灰質ナンノ化石からみた房総半島に分布する新第三系の地質時代
 三浦層群三崎層から産出する生痕化石
 和泉堆積盆の形成発達過程の復元
 棚倉断層周辺地域の中新世における火山活動と堆積環境の復元
 関東に分布する上部鮮新統～下部更新統中の鍵火山灰層
 東京都地下における第四紀前半のテフロクロノロジーと地質構造
 5万分の1地質図幅「青梅」の概要と立川断層の鮮新世以降の活動
 関東平野周辺に見られる含カミングトナイトテフラ
 房総半島の中部更新統藪層下部の花粉化石群集
 茨城県行方市から発見された足跡化石
 茨城県瓜連丘陵引田層中に見いだされた前期更新世テフラ層
 関東平野中央部における上総-下総層群境界
 茨城県行方台地で見出された断層-液状化現象
 関東平野中央部～東部にみられる中-上部更新統の堆積サイクル
 関東平野中央部の地下水にみられる水質・同位体的異常と断層の関係
 横須賀の活断層を貫くトンネル先進ボーリング
 霞ヶ浦の人為的環境変化の解明-地質学的手法からのアプローチ-
 関東構造盆地の東部にみられる中-後期更新世の堆積シーケンス

黒岩 明 (農林水産省) ほか
 足立 達朗 (総研大) ほか
 木村 治夫 (産総研)
 高橋 路輝 ((株)サンコア) ほか
 原田 誠 (東海大) ほか
 亀尾 浩司 (千葉大) ほか
 清家 一馬 (早稲田大) ほか
 清家 一馬 (早稲田大) ほか
 成毛 志乃 (茨城大) ほか
 水野 清秀 (産総研) ほか
 村田 昌則 (首都大) ほか
 植木 岳雪 (産総研)
 中里 裕臣 (農工研) ほか
 本郷 美佐緒 (産総研)
 杉田 正男 (野尻湖博) ほか
 大井 信三 (国土地理院) ほか
 中澤 努 (産総研) ほか
 三谷 豊 (船橋法典高) ほか
 山口 正秋 (産総研) ほか
 安原 正也 (産総研) ほか
 小島 正人 (前田建設工業(株)) ほか
 納谷 友規 (産総研)
 岡崎 浩子 (千葉県立中央博) ほか

関東支部総会 16:45～17:30

プログラムの詳細は、日本地質学会関東支部ホームページ <http://www.geosociety.jp/branch/kanto/index.html> をご覧ください。

入場無料 どなたでも参加できます

日時：2007年6月10日(日) 午前10時00分～午後5時30分

会場：早稲田大学 国際会議場 3階 第一会議室 及び 4階 共同研究室

JR山手線高田馬場駅から早大正門行きバス終点下車徒歩3分
 東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩5分

お問い合わせは、Tel:029-861-3956, E-mail: t-nakazawa@aist.go.jp 中澤 努(支部幹事;産総研)まで